

地名で検索

テキスト検索



東京都オープンデータラウンドテーブル

大学教育における オープンデータ活用

東京大学 大学院情報学環 渡邊英徳



渡邊英徳

- 2008–2018 首都大学東京（東京都立大学）システムデザイン学部 准教授
- 2018– 東京大学 大学院情報学環 教授
- 情報デザイン・デジタルアーカイブを研究

東京五輪アーカイブ 1964-2020
日本オリンピック委員会 東京五輪大会実行委員会

東京五輪・コンパニオン

写真ギャラリー



Google earth

76年前の今日。1945年8月9日11時2分、長崎原爆投下。写真は投下から20分後、香焼島において松田弘道が撮影したきのこ雲。ニューラルネットワークによる自動色付け+手動補正。

Translate Tweet



6:10 AM · Aug 9, 2021 · SocialDog for Twitter

||| View Tweet activity

20.2K Retweets 765 Quote Tweets 50.3K Likes

キーワードを入力 | Q

- トップ
 - 速報
 - ライブ
 - 個人
 - オリジナル
 - みんなの意見
 - ランキング
 - 有
- 主要
 - 国内
 - 国際
 - 経済
 - エンタメ
 - スポーツ
 - IT
 - 科学
 - ライフ
 - 地域

「当時もこんな空だったのかな」——カラー化した原爆写真がネットで反響 AIと人力で戦時中などの写真を色付ける「記憶の解凍」

8/15(日) 8:05 配信 1528



カラー化した長崎原爆のきのこ雲 (出典：渡邊英徳教授のツイート)

76回目となる終戦記念日に先立ち、原爆の“きのこ雲”の白黒写真をカラー化した画像に「76年前の今日」というコメントを添えた投稿がTwitterで注目を集めている。

【画像】広島原爆のきのこ雲のカラー化写真。上部のオレンジ色は原爆に含まれる二酸化窒素の色だという (出典：渡邊英徳教授のツイート)

このうち9日に投稿された長崎原爆のきのこ雲の写真は、14日までに1万8000リツイート、4万1000件のいいねを記録。色が付いて現実味が増した一連の画像に対しては「当時もこんな空だったのかな」「色が付くことでタイムスリップする感覚になる」など、ときに思いをはせる声が寄せられた。

情報メディア基礎論

- 東京大学 教養学部(前期課程)1・2年生対象
- Sセメスター(4~7月)オンライン授業
- データビジュアライゼーション・デジタルアーカイブ
の実践を通して、情報とメディア・社会の関わりについて考える

S1ターム(4~5月)の成果物

- ArcGIS Onlineを用いたオープンデータの可視化

- **探索型**データビジュアライゼーションの実践
- ウェブサイトで作品公開中
- <https://labo.wtnv.jp/2021/06/arcgis-online2021.html>

受講生アンケート

- オープンデータの利活用ニーズを探る
- オープンデータの可視化を授業で実践した受講生(約40名)対象

特徴的なリクエスト

- 都が公開している施設一覧などのデータに**緯度・経度**情報を付与してもらいたい

ジオコーディング(地名→座標変換)にはコストが掛かる。予め付与して欲しい

- 防災関連情報・芸術文化・公共交通機関の所在地
etc.のデータ公開の要望

学生のリクエストの重要性

- データ利活用を実践した学生のリクエスト⇒
実体験に根ざしたリアリティ
- 専門分野・文系理系を問わない一般教養の授業 ⇒ **在学中・卒業後の多分野における利活用の端緒となる**